

2012年6月28日

■ 多彩な音楽ジャンルのフレーズを簡単に演奏でき、音楽制作も楽しめる**ヤマハ iOS アプリケーション
『Synth Arp & Drum Pad』**

- 豊富な音色を備えたソフトウェアシンセサイザーを内蔵、音色の加工や演奏の録音も可能 -

ヤマハ株式会社（本社：静岡県浜松市中区中沢町10-1、社長：梅村 充）は、iPad 対応 iOS アプリケーションとして『Synth Arp & Drum Pad』を発売します。本日より App Store で購入しダウンロードすることができます。

<価格と発売日>

品名	アプリケーション名	対応機種	税込価格	発売日
ヤマハ iOS アプリケーション	Synth Arp & Drum Pad	iPad *1	700 円 *2	6 月 28 日（木）

*1：iPad 全機種、iOS 5.0 以降対応。快適に操作するために iPad 2 以降（第 2 世代以降）を推奨します。

*2：7 月 31 日までは期間限定価格 350 円（税込）

<製品の概要>

『Synth Arp & Drum Pad』は、ダンスミュージックからヒップホップ、ロック、ポップといった多彩な音楽ジャンルのフレーズの演奏や音楽制作を気軽に簡単に楽しむことができる iPad 対応アプリケーションです。

342 種類の楽器の演奏パターンを収録しさまざまなフレーズを簡単に演奏できるアルペジエーター、指一本で複数のパーカッションやコード演奏ができるドラムパッドと、61 種類のソフトウェアシンセサイザーの音色を使って、簡単に演奏を楽しむことができます。また、MIDI ループシーケンサー/レコーダーを備えており、演奏を録音・保存ができるほか、録音後に音色加工を行って演奏することも可能など、本格的な音楽制作を楽しむこともできます。さらに、Core MIDI に対応しており、MIDI 接続した楽器や音源を演奏することも可能です。

詳細は以下の通りです。

<主な特長>

1. ソフトウェアシンセサイザーを内蔵、iPadにダウンロードしてすぐに楽しむことが可能

『Synth Arp & Drum Pad』はソフトウェアシンセサイザーを内蔵しているため、ケーブルなどを接続することなく、7つのドラムキットを含む61種類の高音質な音色を使った演奏を楽しむことができます。CUTOFF、RESONANCE、ATTACK、RELEASE、PORTAMENTO のノブで音色をコントロールでき、リバーブやコーラスなどのエフェクトを使用することもできます。画面のリボンコントローラーを使って音色を変化させることも可能です。



2. さまざまなフレーズを簡単に演奏できるアルペジエーター

『Synth Arp & Drum Pad』には、和音を分散して弾いたパターンを自動的に生成し演奏できるアルペジエーターを搭載しています。さまざまな楽器の演奏パターンを収録した342種類のアルペジオを選択することができ、それぞれのアルペジオ・フレーズのノートの長さ、オクターブレンジ、スイングなどの設定をリアルタイムに調整することができます。さらに、鍵盤のスケールタイプとルート音を指定して、さまざまな音階に沿った演奏が可能です。このとき、画面のスケールキーの上で指を前後左右に動かしたり、タップの強度によって音色や演奏に変化をつけることができます。



3. 指一本で複数のパーカッションやコード演奏ができるドラムパッド

叩くだけでなく、ロール演奏も簡単に行うことができる16個のドラムパッドを備えています。それぞれ5つまでのノート（音程）とベロシティ（音の強さ）を設定できるので、指一本で複数のパーカッションやコード演奏を行うことができます。また、パッドごとに搭載されているステップシーケンサーを使って、リズムトラックを簡単に作成することも出来ます。さらに、学習機能を備えており、画面下部に表示される鍵盤や外部MIDI機器の鍵盤を使って簡単にパッドの登録を行うこともできます。これらの設定は、64種類のユーザーテンプレートに保存することができます。



4. 本格的な音楽制作を楽しむことができる MIDI ループシーケンサー/レコーダー

アルペジエーターやドラムパッドを使った演奏情報は、録音しておくことができます。通常の録音だけでなく、任意の長さのループ録音も可能で、先に録音した演奏を再生しながら重ねて録音していく「オーバーダブ録音」を行うことも可能など、本格的な音楽制作を楽しむことができます。もちろん、クオンタイズや録音スピードの調節も可能で、録音操作のやり直しなどができる「リドゥ/アンドゥ」の機能も備えています。



5. Core MIDI に対応、MIDI 楽器の演奏も可能

別売の MIDI インターフェース「i-MX1」を使って接続すれば、『Synth Arp & Drum Pad』から MIDI 楽器や音源を演奏することができます。

また、ヤマハシンセサイザー「MOTIF XF」とは Wi-Fi 接続が可能（※）です。「Faders & XY Pad」、「Multi Editor Essential」、「Voice Editor Essential」、「Performance Editor Essential」、「Set List Organizer」、「Cloud Audio Recorder for MOTIF XF」などのアプリケーションと同様に、ケーブルを接続しなくても演奏を楽しむことができます。

※「MOTIF XF」のファームウェアを v1.20 以降にアップデートし、Wi-Fi 接続を行う設定が必要となります。詳しくは以下の URL をご覧ください。

http://jp.yamaha.com/products/music-production/synthesizers/motif_xf/

● 製品情報

ヤマハサイト http://jp.yamaha.com/products/apps/synth_arp/

App Store <http://itunes.com/app/syntharpanddrumpad>



ヤマハ iOS アプリケーション『Synth Arp & Drum Pad』

6月28日（木）発売

*Apple、iPad、およびApp Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 宣伝・ウェブコミュニケーショングループ 担当：木崎

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 サポート・お問い合わせ

スマートデバイスアプリケーション

<http://jp.yamaha.com/support/apps>

(お問い合わせはメールでの対応のみとさせていただきます。)